

おいしい伝言板

第2号 2021年8月1日 東京自由保育園

ジメジメとした梅雨がようやく明けて暑い日が続いています。水分補給や、夏の野菜をたくさん食べて元気に夏を過ごしましょう！

七夕の食事

子どもたちの様子

7月7日は七夕の日。保育園では「七夕そうめん」と「かぼちゃのそぼろ炒め煮」をおひるごはんに出しました。七夕にそうめんを食べる理由は様々ありますが、織姫様の織った織り糸に見立てたということや、昔七夕の日に亡くなった中国の王様の子どもがそうめんに似た食べ物が好きだったなどがあげられます。

この日はとっても暑い日だったので冷たいそうめんがおいしく感じた日だった様です。星型に型を抜いたチーズや人参を見てキラキラ星を歌う子や、「この星は織姫と彦星みたいだね」と七夕のお話を楽しそうにしながら食べる様子が見られました。七夕の願い事は叶ったかな？少しでも心に残ったら嬉しいです。



大きなお口でもりもり食べるにじぐみさん☆
上手に食具を使って麺を食べられていました

これはなあに？と上の子に聞いている食材を聞きながら食べる姿が見られたそらくみさん



細いそうめんも上手にすくって食べられていました！
(あかくみ)



大きなかきあげもべろりと完食☆
お皿に手を添えて食べています (きいろぐみ)



美味しい〜！とにこにこ笑顔が素敵です。お箸を上手に持っています (みどりぐみ)



今年も梅漬けを行いました！！

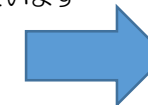
毎年6月から始める梅漬けを今年もみどりぐみ対象に行いました。梅漬けを漬ける工程で毎年ハタを取るお手伝いをしてもらうところを、新型コロナウイルス感染症を考慮して今年は梅に直接接触らず、梅の水気をキッチンペーパーで拭いてもらうお手伝いをしてもらいました。お母さん方も子どもの頃、お母さんやあばあちゃんが梅を漬けているところを見たことはありませんか。



梅を1つ割ったものをまわして匂いを嗅いでもらうと「桃みたいなにおいがする〜！」
「ずっと嗅いでいたい！」と興味津々。



梅の中にある毒を塩と赤しそで出しています



おやつを食べた後に梅を見に来る時間を設けて、日々梅がどう変化していくのか観察してもらっています。最初とどこが変わっているか、またこれからどうなるのかをたくさん考えてくれています。おうちでもお子さんに梅の様子のことをぜひ聞いてみてください☆

また、幼児クラスではお庭の小さな畑で育てた夏野菜を観察したり、ちょっと味わったりしている姿を見ます。このような実体験を大切にしていきたいと思っています。